

I. 活動成果及び今後の課題

(注) 各項目の記述には必要な分量のスペースを使ってください。

(1) 活動成果
みちのく公園 ^{*1} とグランディ 21 ^{*2} で、どなたでも参加できるスラックライン体験教室を開きました。コロナや3月の大きな地震の影響で、当初の予定より開催日数は少なくなりましたが、多くの方にご参加いただきました。 ^{*1} みちのく公園：国営みちのく杜の湖畔公園 ^{*2} グランディ 21：宮城県総合運動公園
みちのく公園では11月末まで毎週土日にスラックライン体験教室を行いました。11月には「スラックライン記録会」を行い、今まで頑張ってきた成果を披露しました。
12月からコロナの影響もあり、利府町のグランディ 21の緑地スペースで体験教室を行いました。スラックラインをしたくても、遠くて今までみちのく公園に行けなかった多くの方に、利府町のグランディ 21の体験教室をご参加いただきました。冬場で雪が降る中での開催もありました。
3月に大きな地震があり中止になることもありましたが、なんとか月数回開催できました。
また、スラックラック(室内用のスラックライン)を購入して、加工を依頼し、スポーツジムに貸し出しを行いました。更に、今年6月に日本発となるハイライン・フリースタイル・コンテスト(茨城県)で当メンバーが参加し3位となりました。
多くのお客様にご参加いただき、当初の目的の「地域の皆様に適度な運動を始めるきっかけづくり、スポーツを楽しむ文化が地域に根付く取り組み」に少しは貢献できたかなと自負しています。
地域の皆さんにスラックラインを知って頂く機会が増えたため、今年の夏のイベント依頼が7件入っています。ここで活動を一旦終了といたしますが、この成果を受け、今後も別の形で普及・啓発活動を続けて参ります。今年秋には蔵王町にスラックラインパークを開く予定です。
(2) 今後の課題
当初予定だった小・中学校や児童館にスラックラックの貸し出しが出来なかったため、今後は学校等にアピールしていきたいです。

II. 支出報告 (使途、数量等を具体的に摘要欄に記入して下さい)

費 用	金 額	摘 要
(1) 消耗品費	7.9 万円 (内助成金 7 万円)	Gibbon スラックラック 15116 ブルー ×1 台 貸し出し用：室内用スラックラック
	2.8 万円 (内助成金 2 万円)	スラックライン代 2 インチ×2 本 みちのく公園、グランディ 21 の体験教室時に使用
(2) 外注加工費	6.0 万円 (内助成金 6 万円)	(有)畑田鐵工所 スラックラック加工 スラックラックの高さを加工
(3) 費		
(4) 費		
(5) その他		
合 計	16 万円 (内助成金 15 万円)	

※上記に記載された支出の事実が分かる領収証のコピーを添付してください。

記録写真等貼付欄（画像印刷可）

活動の様子を記録した画像・写真等がある場合は、このスペースに貼付してください。

※スペースが足りない場合は、別途添付してください。

お送りいただいた写真等は原則として返却いたしませんのでご注意ください。





※添付の画像はすべて掲載の許可を得ております。